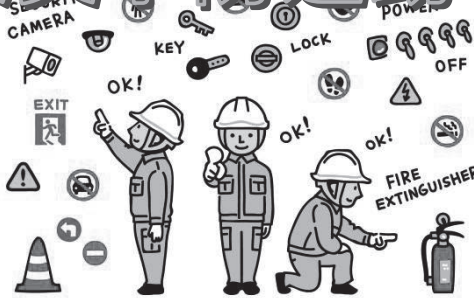


春季全国火災予防運動



3月1日～7日

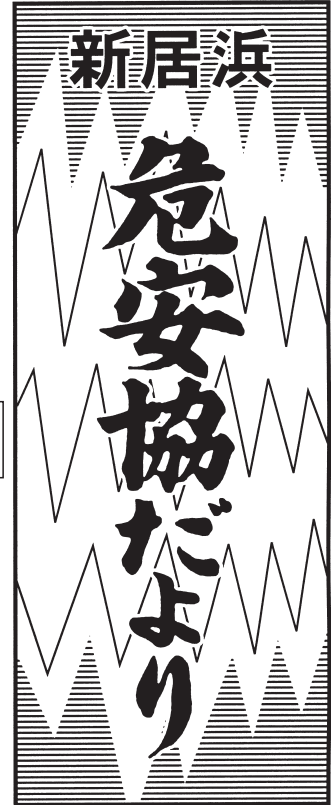
全国統一防火標語



火を消して 不安を消して つなぐ未来



【消防長特別査察…住友共同電力株】



発行所
新居浜市一宮町1-5-1
新居浜市消防本部内

発行人
新居浜市危険物安全
協会事務局
(電話 65-1342)

印刷所
H A R A P L E X
第 82 号

重点目標

- (1) 住宅防火対策の推進
- (2) 乾燥時及び強風時の
火災発生防止対策の推進
- (3) 放火火災防止対策の推進
- (4) 特定防火対象物等における
防火安全対策の徹底
- (5) 製品火災の発生防止に
向けた取組の推進
- (6) 多数の者が集合する催しに
対する火災予防指導等の徹底
- (7) 林野火災予防対策の推進

主な行事

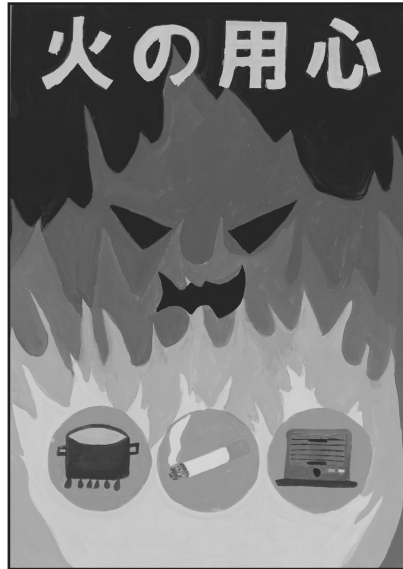
- ・住宅用火災警報器等の普及宣伝
住宅防火ロビー展
期間：3月1日～3月7日
場所：新居浜市立図書館
- ・林野火災予防対策
期間：3月1日～4月30日
消防長特別査察≪危険物事業所≫
住友化学株 菊本・大江地区
- ・消防観閲式
日時：3月3日9時～
場所：山根市民グラウンド



令和5年度 新居浜市防火ポスター 優 秀 作 品



👑 危険物安全協会賞
大生院小4年 山中 心花



👑 消防長賞
大生院小3年 野口 寛太



👑 市長賞
中萩小3年 手島 璃珠

忘れない 山の恵みと 火の始末

林野火災予防対策

* 制限区域 *

- ① 河北山 通称 金子山一帯
- ② 郷山林道東田落神線西側
通称 郷山一帯
- ③ 長野山生活環境保全林及び採種園
通称 市民の森一帯
- ④ 生子山 通称 煙突山一帯

* 制限期間 *

令和6年3月1日
令和6年4月30日

* 制限される行為 *

- ① 無届けのたき火・草焼き
- ② 歩行中、作業中の喫煙
- ③ マッチのすりかす、
たばこの吸い殻の投げ捨て

林野火災の大部分は、皆さんの
注意で防ぐことができます。
山林での火気の取り扱いには
十分気を付けましょう。



* 令和5年 消防白書 *

～設置していますか？住宅用火災警報器～



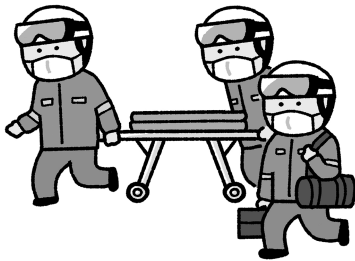
* 火 災 *

火災件数は29件、火災による死者は1人、負傷者は6人となっています。

火災種別では、建物火災が16件と最も多く、全体の半分を占め、そのうち住宅からの出火が12件（共同住宅・併用住宅などを含む。）となっています。また、死傷者は全て住宅からの火災で発生しています。住宅火災から命を守るためにも住宅用火災警報器が未設置の方は、早急に設置してください。既に設置されている方は適切な点検と維持管理をお願いします。

出火原因別では、「火入れ」が最も多く発生しています。ゴミなどを焼く屋外焼却は原則禁止されています。例外的に焼却をする場合は、風などの気象情報の確認や消火用の水を準備し、必ず監視しながら行ってください。また、焼却後は必ず火が消えたかを確認してください。次いで「配線器具」「電気機器」など電気関係による火災が多い傾向にあります。各家庭において、「たこ足配線はしない」「電気周りを定期的に掃除する」などを心がけましょう。

救急車は限りある 医療資源です！



* 救 急 *

救急出動の件数は6,682件、搬送人員は6,240人となっており、昨年と比較すると423件増加、搬送人数も403人増加しています。これは1日あたり約18回救急車が出動し、市民の約18人に1人が搬送されたこととなります。

人口が減少傾向にある中、依然として高水準で推移しています。

重篤な病状の人を一刻も早く処置、搬送できるように、救急車の適正な利用をお願いします。

* 救 助 *

救助出動の件数は32件、総救助人員は23人となっています。

事故種別では、交通事故が13件と最も多く、次いで建物などによる事故、水難事故、機械による事故の順となっています。

救助活動には、高度で専門的な知識・技術が求められており、災害事案は多岐にわたっています。

10年たったら、とりカエル。

住宅用火災警報器は、古くなると電子部品の劣化や電池切れなどで、**火災を感知しなくなったり、故障しやすくなります。**
安心・安全のために、定期的に作動をテストし、10年を目安に交換しましょう。



超低温エネルギー「LNG」と防災活動

・  ・新居浜LNG株式会社 管理部 西島康博

新居浜LNG基地は、住友化学愛媛工場の敷地内にあり、2018年に会社設立、2022年に操業（ガス供給）開始、主な供給先は敷地内の住友化学・住友共同電力火力発電所であり、さらにガス導管により新居浜市・西条市の需要家にも供給をしております。

当基地へと荷役されたLNGは、マイナス162℃の超低温の液体のまま新居浜LNG基地に貯蔵され、需要側の必要量に応じて気化し、ガス配管・導管等を用いて供給することになります。

このLNGの特色は、無色・無臭でメタンを主成分としており、燃やした時、地球温暖化の原因とされる二酸化炭素の発生量がとても少ないのが特徴です。

また、LNGは液体から気化すると体積が600倍に膨張することや、貯蔵タンク内ではLNGが沸騰・気化しているため、貯蔵タンクが一定の圧力で保たれていることや、LNG・ガスの漏洩がないかなど、基地内では24時間監視を実施しており、需要家ならびに近隣の地域の皆様から「安全・安心・信頼」が得られるエネルギー会社を目指しております。

新居浜LNGの防災対策としては、基地内に製造センターを設け、計器類等による機械監視を常に行い、また巡回パトロールを毎日実施するなど、万が一異常があった際には、迅速に対応ができるよう日々努力しております。

下記写真は、2022年9月に実施した共同防災訓練の様子です。災害想定に応じて、新居浜市消防署や住友化学警備消防課との連携を主な目的として、定期的を実施し、実際に災害が起きた時には、被害を最小限に留められるよう防災と減災を意識して、訓練に取り組んでおります。

これからも私たちは、環境にやさしい天然ガスの普及拡大による安定的かつ効率的なエネルギー供給を行うとともに、「安全をすべてに優先させる」ことを念頭に置き、地域経済の発展、および省エネ・CO₂削減に全力で取り組んで参ります。



共同防災訓練の写真



LNG船荷役中の写真





地震が発生したときの行動



世界有数の地震大国である日本では、今後も南海トラフ地震をはじめとした大きな地震に見舞われることが予測されています。

大きな地震が発生したときは、あわてずに身を守り、安全に避難できるよう行動しましょう。

緊急地震速報

緊急地震速報は、地震発生直後に震源近くで初期微動をキャッチし、強い揺れが到達する直前に知らせる情報です。

最大震度 5 弱以上または最大長周期地震動階級 3 以上が推定される場合に、テレビやラジオなどを通じて知らせます。緊急地震速報から揺れるまでの時間は、わずか数秒から数十秒程度しかありません。身の安全を守ることを最優先に行動しましょう。震源が近い場合は、速報が間に合わないこともあります。

「地震時」の行動 **地震発生!** まずは身の安全を確保する

- 緊急地震速報や、大きな揺れがあったときは、まずは身の安全を最優先に行動する。
- 丈夫なテーブルの下や、物が「落ちてこない」「倒れてこない」「移動してこない」空間に身を寄せ、揺れがおさまるまで様子を見る。

【高層階（おおむね10階以上）での注意点】

- 高層階では、揺れが数分間続くことがある。大きくゆっくりとした揺れで、家具類の転倒や落下、また大きく移動する危険がある。



「地震直後」の行動

- 火元の確認と初期消火 揺れがおさまってから、あわてずに火の始末をする。出火しているときは落ち着いて消火する。
- あわてた行動はけがのもと 転倒や落下した家具類、割れたガラスの破片などに注意する。瓦、窓ガラス、看板などが落ちてくるので外に飛び出さない。
- 出口を確保する 揺れがおさまったのを確認してから、ドアや窓を開けて出口を確保する。
- 危険箇所に近寄らない 屋外で揺れを感じたら、ブロック塀、電柱、看板、自動販売機、橋などに近寄らない。
- 情報を集める 防災無線やテレビ、ラジオから情報を集めます。難しい場合は、周囲に助けを求めましょう。





令和6年度 危険物取扱者試験



		第1回	第2回	第3回
試験実施日		6月23日(日)	10月20日	R7年2月1日
願書 受付期間	書面申請	4/9 ~ 4/19 ※電子申請:4/9 午前9時~4/19の終日	未定:4月頃決定 変更になる場合があります。	
	電子申請			
願書配布場所		消防本部 予防課・北署・南署・川東分署		
願書送付場所		(一財)消防試験研究センター 愛媛県支部 TEL089-932-8808		



危険物取扱者試験及び消防設備士試験の試験手数料が改定され、
令和6年5月1日から施行されることとなりました。

<<危険物取扱者試験新手数料>>

甲種 7,200円 乙種 5,300円 丙種 4,200円



乙種第4類受験者準備講習会 ※定員50名

	第1回	第2回
準備講習実施日	6月1日(土)	9月28日(土)
受講受付期間	4月8日~5月31日	8月1日~9月27日
講習会場	新居浜市消防防災合同庁舎 5階 災害対策室	
受講手数料	会員:5,000円 非会員:7,000円	
テキスト	法令(1,540円)実務(1,540円)問題集(1,870円) <u>4,950円</u> ※令和6年度から価格改定	